

平成31年・大阪支部「春季歴史探訪の会」開催報告

(丹波篠山 篠山城跡と城下町巡り) 担当：大阪支部「集いの会」横山誠・神戸孝

日時：平成31年4月21日(土) 08:00～17:00 参加者数：25名

- 内容： 篠山城跡巡り・・・家康の命による天下普請で築城された城跡を巡る。
- ・大書院見学・・・京都二条城の二の丸御殿と非常に似た建物を見学。
 - ・武家屋敷資料館見学・・・武家屋敷群と篠山藩の家臣であった安間家の住居を見学。
 - ・歴史美術館見学・・・旧篠山裁判所の建屋を活用。美術品、埋蔵品の展示を見学
 - ・河原町旧商家群の町並みを巡る

報告：

- ・今会の歴史探訪は、丹波篠山をバスで巡り、篠山城跡遺構や大書院、旧城下町を訪問しました。特に篠山城大書院は江戸時代初期に京都の中井家に集結した各地の大工が、各地域に戻って同様な建造物を建築し、二条城の二の丸御殿の影響が色濃く残ると云われております。昨年の歴史探訪で二条城を見学しておりましたので、参加の皆さまは高い関心を持って大書院を見学しました。
- ・また関心が高かったのは、明智光秀の11度にも及ぶ攻撃を阻んだ要塞と云われる八上城跡がある高城山で、篠山城の天守台からこの高城山が目前に見られます。来年のNHK大河ドラマでは、明智光秀の生涯を描く“麒麟がゆく”の放映が決まり、この八上城攻略が大きなヤマ場となることから、この攻略場面がどのようなストーリーで放映されるか関心と期待が集まりました。地元の丹波篠山市(5月1日より改名)でも、これを機に篠山城跡と八上城跡を全国にアピールして、観光集客につなげたい意向です。
- ・篠山市は城まわりの武家屋敷群と商家群がきれいに整備されて保存されており(両地区は国が選定する重要伝統的建造物保存地区)、特に旧商家の建物については、岡崎支部長の詳しく丁寧な説明をいただいて、参加された方々に好評でした。旧商家群は現在電柱の地中化作業を進めており、旧城下町地域を積極的に保存する地域の活気が感じられて、参加された皆さんは篠山に好感を持たれた方が多かったです。
- ・歴史美術館では旧裁判所の法廷がそのまま残されており、当時の法廷の雰囲気を確認できました。
- ・今回の参加者は会員の奥様など、間口を広げて参加者を募り、歴史に関する情報入手、展開に加えて、ストリートショッピング、グルメ情報、土産情報なども交換しあい、気楽に楽しめる企画といたしました。今後ともご家族や知り合いの方々にも気軽に参加しやすいツアーにしたいと考えています。
- ・今年の秋季歴史探訪は奈良の興福寺と平城京跡を中心に、探訪をする予定です。興福寺には昨年中金堂が再建され、奈良時代の都の全体像をより理解しやすい環境となっておりますので、皆さまと一緒に当時の様子を確認、検証したいと思います。是非とも多くの方々のご参加をお待ちしております。



篠山城大書院前にて



篠山城跡から見た八上城跡(高城山)



篠山歴史美術館前にて

(記：横山 誠 K47)